



JAN コード削除並びに包装デザイン変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社製品につきまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 24 年 6 月 29 日付『「医療用医薬品へのバーコード表示の実施要項」の一部改正について（医政経発 0629 第 1 号・薬食安発 0629 第 1 号）』において、JAN コードは平成 25 年 9 月まで新コード（GS1 コード）との併記が必要であり、平成 27 年 7 月以降に製造販売業者から出荷されるものには表示しないこととされました。

本通知に基づき、平成 26 年 12 月以降発売の新製品は JAN コードの表示を行わず、その他の製品は平成 27 年 4 月頃より JAN コードを順次削除していく予定です。

また、JAN コード削除に併せ弊社包装デザイン（パッケージデザイン）についても変更させていただきます。新しい表示製品をお届けするまで、しばらく時間を要しますので、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。今後とも、弊社製品に倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

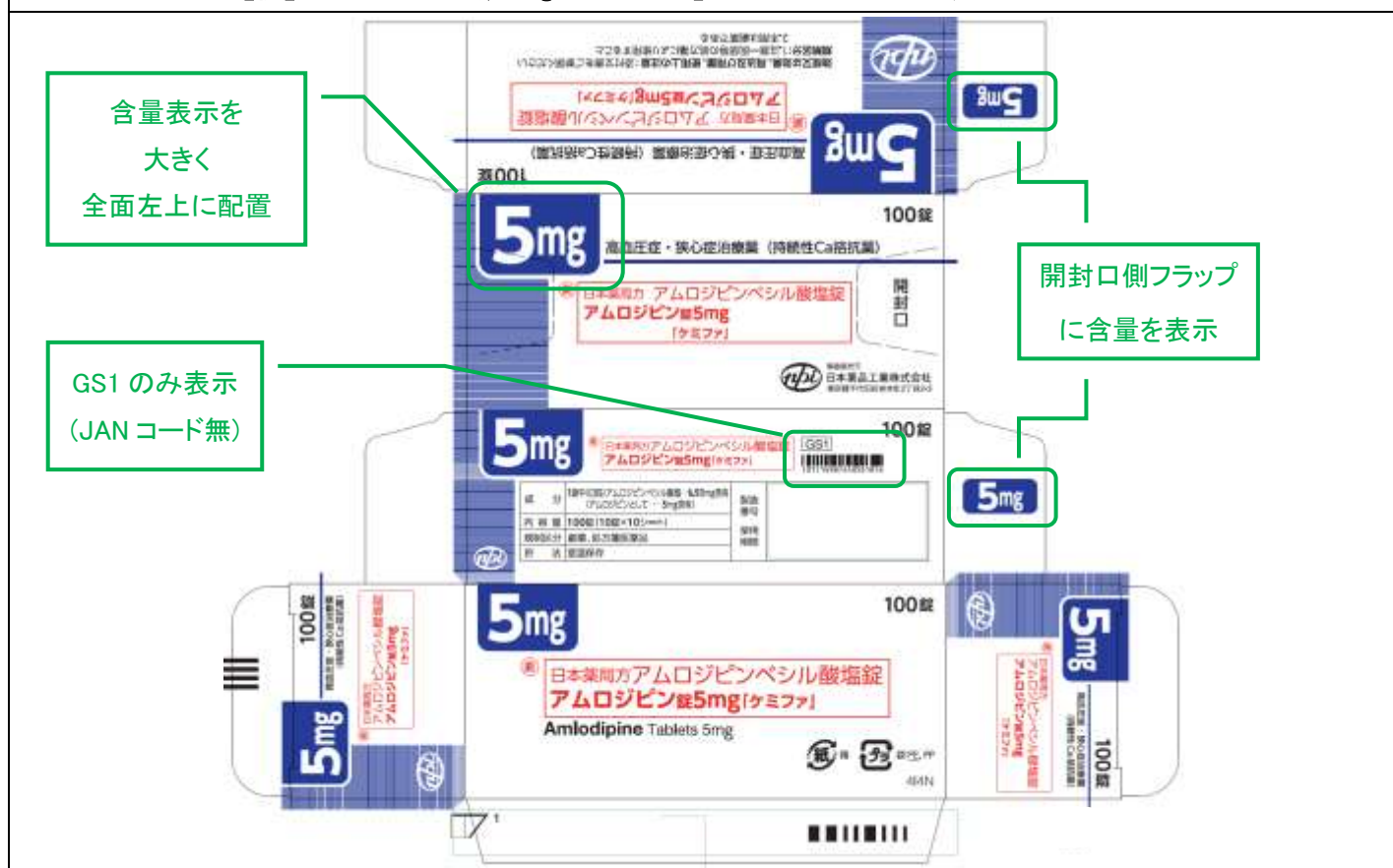
記

《変更内容》

- ① 現在表示している JAN コードを削除し、GS1 コードを原則、製造番号・使用期限の付近に表示いたします。
- ② 包装デザイン（パッケージデザイン）の変更をいたします。
- ③ 一部の製品（下記に示す 4 製品）においては、バラ用ボトルラベル仕様も変更いたします。

（対象：アムロジピン錠「ケミファ」、プラバスタチン Na 錠「ケミファ」、ベニジピン塩酸塩錠「NPI」、レバミピド錠「NPI」）

【例】アムロジピン錠 5mg「ケミファ」100 錠印刷箱（新包装デザイン）展開図



裏面に続く

【例】アムロジピン錠 5mg「ケミファ」パラ 500 錠用ボトルラベル(新包装デザイン)展開図

分離したラベルを
ボトルキャップ天面等に貼付可能

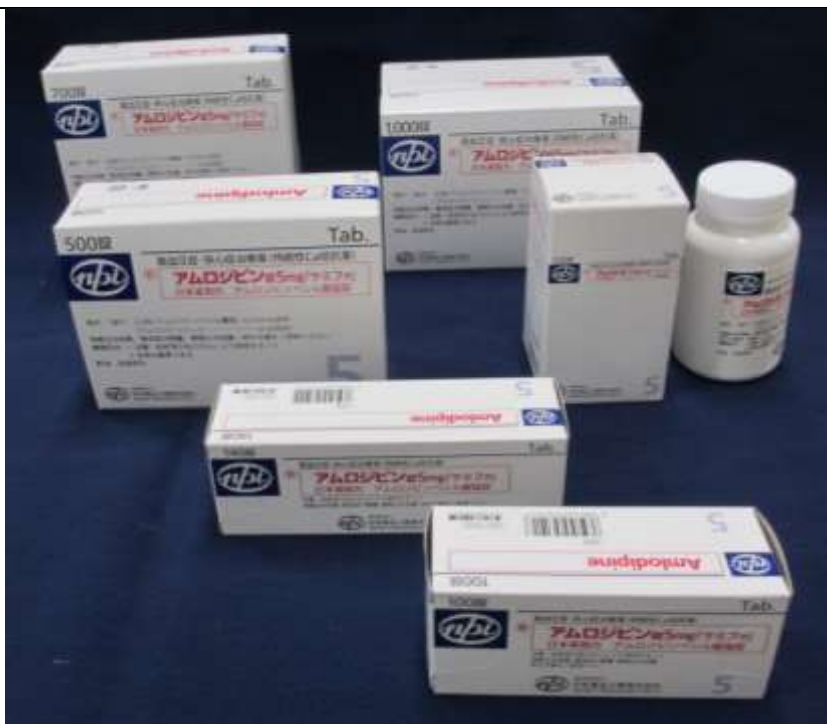
赤の点線部 分離可能



【例】アムロジピン錠 5mg「ケミファ」印刷箱

現行品(旧)

JAN コード、GS1 コードの併記



変更品(新)

GS1 コードのみの表示



以上